

令和4年度第3回鎌倉市スマートシティ庁内検討委員会 次第

日時:令和5年(2023年)3月24日(金)16:00~17:00

場所:災害対策本部

<議題>

- 1 令和4年度市民参加型共創プラットフォームの取組状況について
- 2 令和5年度事業計画(案)について
- 3 その他について

令和4年度第3回鎌倉市スマートシティ庁内検討委員会 次第

日時:令和5年(2023年)3月24日(金)16:00~17:00

場所:災害対策本部

<議題>

- 1 令和4年度市民参加型共創プラットフォームの取組状況について
- 2 令和5年度事業計画(案)について

○市民参加型共創プラットフォーム構築の背景

市民ニーズ・地域課題が
複雑・多様化

依存(対立)から

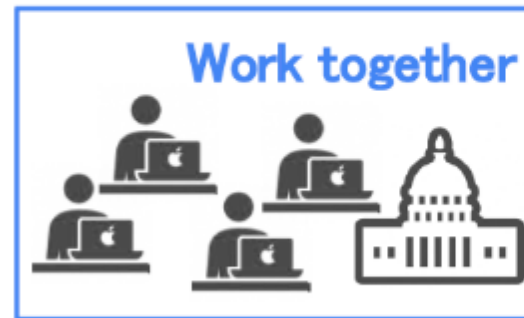
共創へ
～「共に考え、共に創る」～

市民

行政



行政と市民
(エンジニア、デザイナー、
民間企業、NPO、学生など)



社会課題



住民の力を、課題解決や政策づくりにどうすれば生かせるか？

○オンラインプラットフォームの強み・必要性

- ◆ 市内外(観光客など)、年齢層、職種、家族構成などにとらわれない幅広い意見を集められる
- ◆ 普段対面では意見が言いづらいような方も匿名により意見を発信できる



多様性

透明性

公平性

- ◆ 議論の経過を可視化することで、政策形成の過程の透明性を高めることができる

- ◆ テキストなので主張の強弱が出にくく、サイレントマジョリティの意見もフラットに集められる

○市民参加型共創プラットフォームとは

既存の取組

市民対話・ワークショップなど

《メリット》

- ・ 議論に臨場感があり、活発に進む
- ・ 議論の密度が濃い

《デメリット》

- ・ 時間、場所、参加者層に制約や偏りがある
- ・ 主張の強弱が出やすい

新たな取組

オンラインプラットフォーム

《メリット》

- ・ 時間、場所、参加者層の制約がない
- ・ 議論がオープンである
- ・ テキスト主張の強弱が出にくい

《デメリット》

- ・ 議論の密度は市民対話には劣る
- ・ 議論の展開にやや時間を要する


補完



拡充

市民参加型共創プラットフォーム

情報公開し、政策形成過程に市民が参画する新たな仕組みを構築する



市民参加型共創プラットフォーム

～西鎌倉地域での試験運用について～

○西鎌倉地域での試験運用を実施するに至った経緯

西鎌倉地区社会福祉協議会
(平成28年10月～)

「探検！発見！西鎌倉!!」により、
地域の課題や資源を明らかにし、住みやすいまち西鎌倉について検討

西鎌倉地区自家用車を止めても安心して暮らせるまちづくり実行委員会
(令和3年1月～)

「歩いて楽しいまち・西鎌倉」を提案
「西鎌倉のまちづくり」全体を視野に課題解決の提案や実証に取り組む

市が地域の取組に参加

準備会(令和4年9月29日／10月20日)

市役所と西鎌倉地域で「市民参加型共創プラットフォーム」の試験運用に向けた調整を開始

- ・西鎌倉駅を中心とした西鎌倉地域を対象に、市と市民が協力して課題の見える化と解決策を検討
- ・まずは、テーマについて、市民参加型共創プラットフォームにて意見を求めていくことに

試験運用開始！

市民参加型共創プラットフォームで意見を募集！（令和4年11月7日～）

まずは、「発見、ここいいね西鎌倉！」を切り口に意見を募集！
いつまでも住み続けたい西鎌倉にするため、「魅力」と「課題」について一緒に考えてみませんか？

○西鎌倉地域での試験運用の推進体制

鎌倉市

鎌倉市スマートシティ庁内検討委員会
オンライン共創プラットフォーム利活用部会

- 政策創造課 (全体統括)
- デジタル戦略課 (全庁デジタルインフラ整備)
- 広報課 (広報)
- 地域共生課 (広聴)
- 地域のつながり推進課 (地域連携)
- 高齢者いきいき課 (地域連携)
- 都市計画課(交通) (地域連携)

事業者

株式会社 Liquitous「Liqid」



地域フィールド

西鎌倉地域

- 西鎌倉地区町内・自治会連合会
- 西鎌倉地区社会福祉協議会
- 西鎌みんなの家

などをはじめとした西鎌倉地域に関わる方々

専門家

専門家

- スマートシティ推進アドバイザー
横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院
有吉特任准教授 (専門分野:交通計画、交通行動分析)

○西鎌倉地域でのこれまでの取組（STEP1）

～西鎌倉地域の「魅力」と「課題」について考える～

Q1(オンライン)

あなたの「西鎌倉の好きな場所」はどこですか？その理由はなんですか？

Q2(オンライン)

「●●だから行きにくいんだよね」といった悩みはありますか？

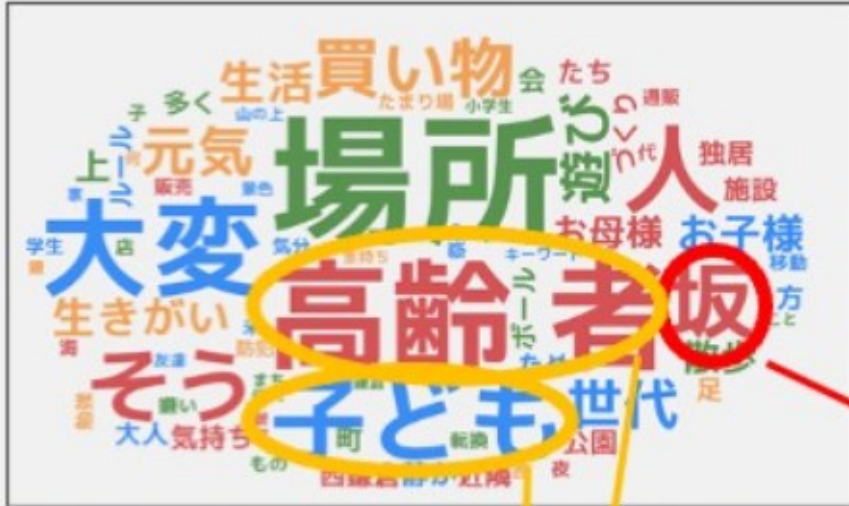
ワークショップ

西鎌倉の『「XXさん」が「〇〇」に困っていきそうだ』エピソードは？

○西鎌倉地域でのこれまでの取組（STEP1）

これまでの市民参加型オンライン共創プラットフォーム「Liqid」でのやりとりを「ワードクラウド*」で可視化

11月19日ワークショップの際に投稿された
『「XX」さんが「OO」に困っていそうだ』



子ども・高齢者のみなさんは
他世代と相対的に、**地域内が基盤**

Q.2「行きにくい悩みは？」に投稿された内容



歩道・車・駅・バス・坂・・・
移動（手段・困りごと）の投稿頻度が高い

×

「ワードクラウド」とは：
投稿を全て単語後とに分けて、回数が多いものを大きく表示しています。
これで、投稿された頻度を視覚的にわかりやすくします。
鎌倉市 市民参加型共創プラットフォームでは、ダッシュボードから閲覧できます。

○西鎌倉地域でのこれまでの取組（STEP2）

～西鎌倉の「地域内の移動」について考える～

Q3(オンライン)

西鎌倉地域で歩いて出かける時ってどんな時？

Q4(オンライン)

どうなったらもっと出かけやすく、または、出かけたくなくなると思いますか？

ワークショップ

- ①「自分自身」から「身の周りの方(まち)」の視点を変え、議論を展開させる
- ②出かけたくなくなる「目的」と出かけやすくなる「手段の視点で、再度考える

○西鎌倉地域でのこれまでの取組（STEP2）

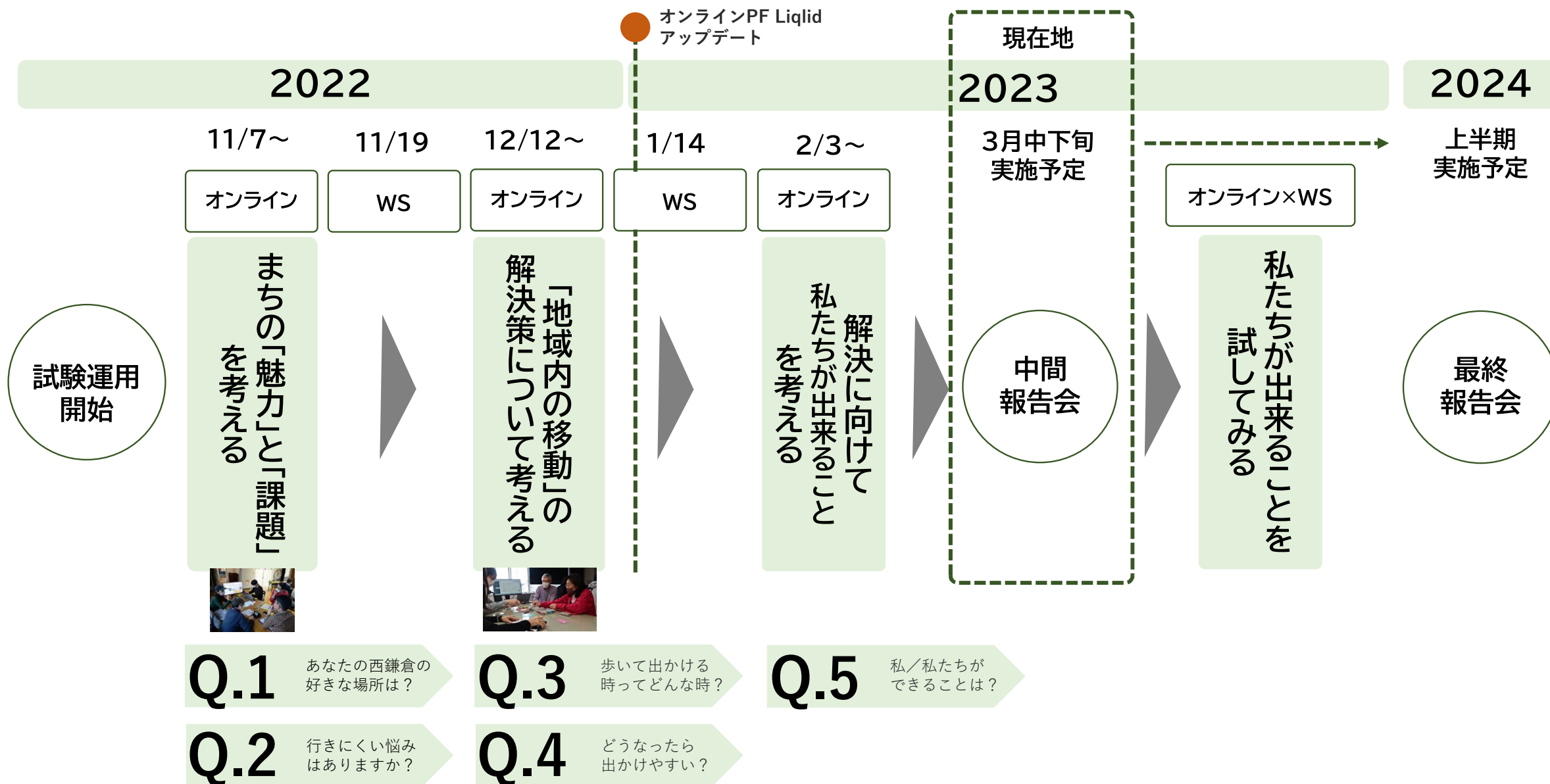
出かけたくなる「目的」の充実

区分	分類	自分の視点	身の周りの方(まち)の視点
	地域の情報ポータル	4	1
	夜間の居場所	3	0
	観光客の皆さんとの共存	2	1
	集まれる公共スペース	2	0
	マップ等による周辺情報の整理	1	0
	商業エリアの創出	1	0
	歩いて楽しい歩道の創出	0	2
	駅などのバリアフリー対策	0	1
	子どもが遊べる場所の創出	0	0
	イベント等による、まちの賑わいの創出	0	0
		13	5

出かけやすくなる「手段」の充実

区分	分類	自分の視点	身の周りの方(まち)の視点
	安全・安心な歩道	1	6
	買い物のサポート(デリバリーなど)	0	5
	公共交通機関の充実	4	0
	最新技術による移動手段	2	1
	駐輪場・駐車場の充実	1	0
	渋滞の解消	0	1
	シェアリングサービス	1	0
		9	13

○ 西鎌倉地域での試験運用の流れ



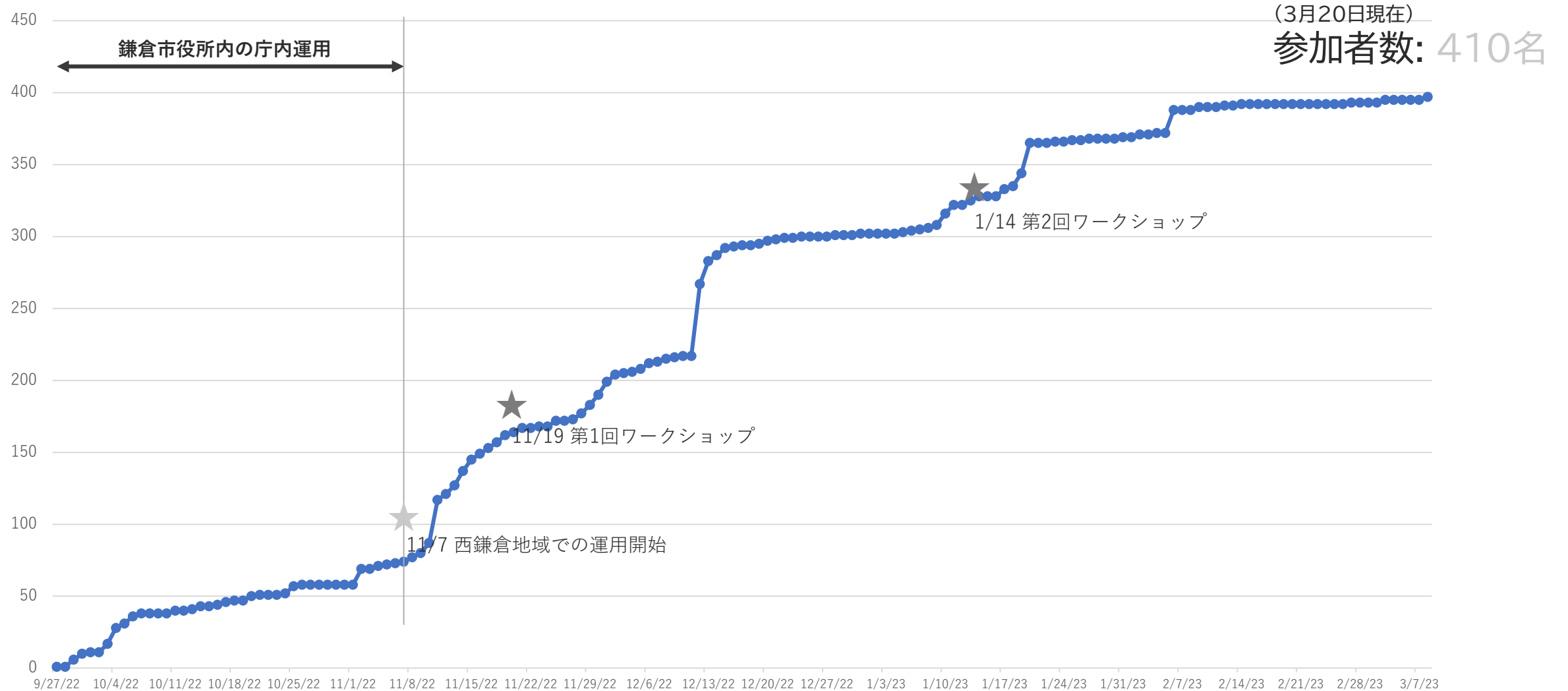


オンライン共創プラットフォームの動きについて

～Liqlidへの参加者数・投稿数の推移～

○アカウント登録者数の推移

累計 / アカウント作成日



〇Q.1/Q.2のアイデア投稿数推移

(Q.1/Q.2の前提情報ページから引用)

いつまでも住み続けたい西鎌倉を、皆さんで考える上で、「発見、ここいいね西鎌倉！」を切り口として、まずは次の2つのことをお尋ねしたいと思います。

Q.1「西鎌倉の好きな場所」はどこですか？

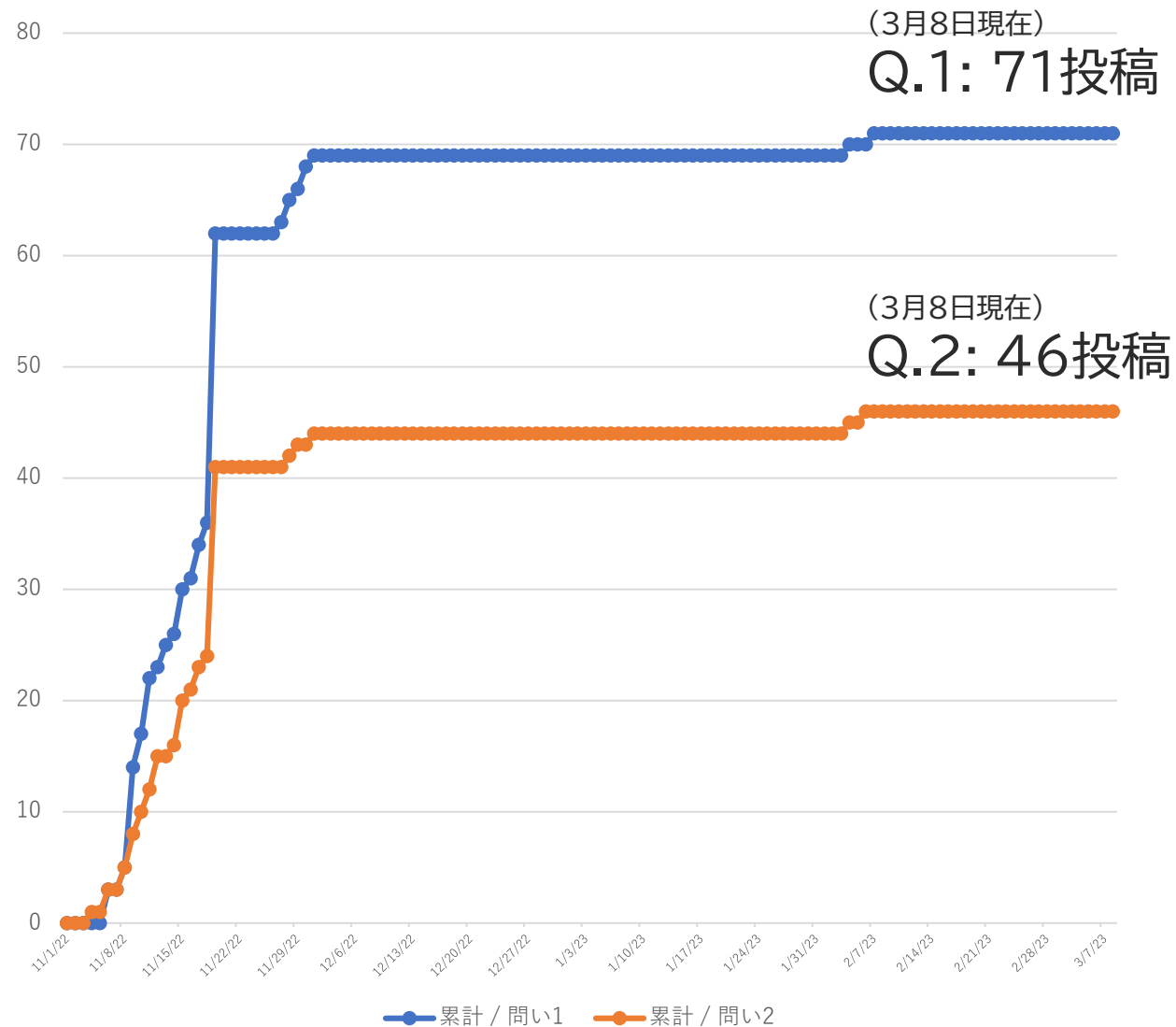
(西鎌倉の”魅力”を探索する質問)

Q.2「●●だから行きにくいんだよね」

といった悩みはありますか？

(もっと良くなるという点を探る質問)

Q.1, Q.2のアイデア投稿数の推移



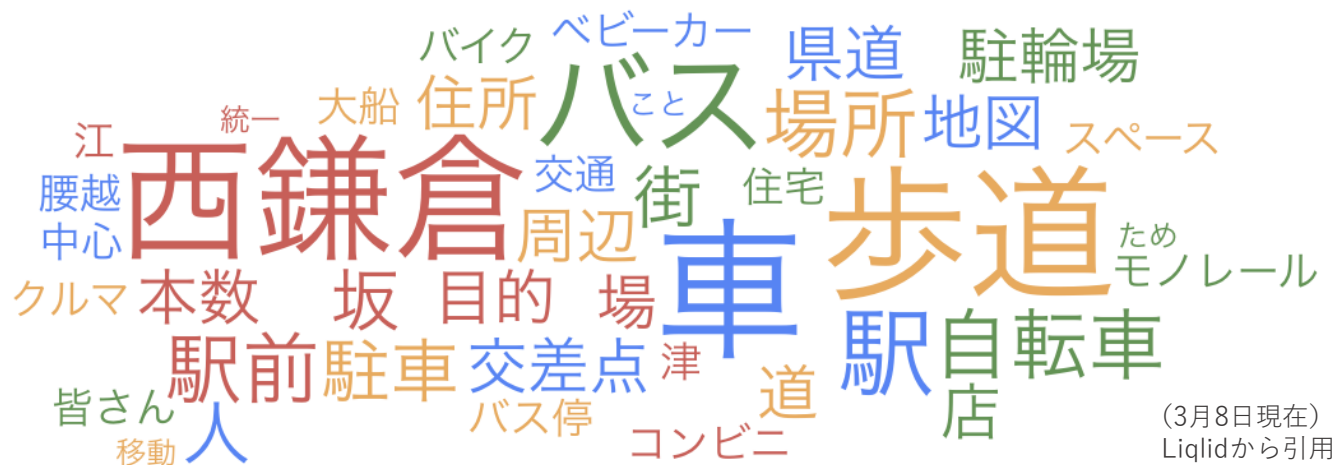
〇Q.1/Q.2のワードクラウド

ワードクラウドとは、投稿された文章を単語ごとに分解し、投稿頻度が高い単語をより大きく表示することで、投稿の傾向を把握するための分析手法です。

Q.1「西鎌倉の好きな場所」はどこですか？
(西鎌倉の”魅力”を探索する質問)



Q.2「●●だから行きにくいんだよね」
といった悩みはありますか？
(もっと良くなるといい点を探索する質問)



〇Q.3/Q.4のアイデア投稿数推移

(Q.3/Q.4の前提情報ページから引用)

(前回WSを踏まえて、)多くの魅力的な資源が存在する「地域内」にフィールドを絞り込みました。(中略)歩道や車、バス、駅など、交通手段についての言及が多かったことから、「移動」について考えることとしました。これらの結果から、新しく投げかける問いは「地域内の移動」をテーマに設計をしています。

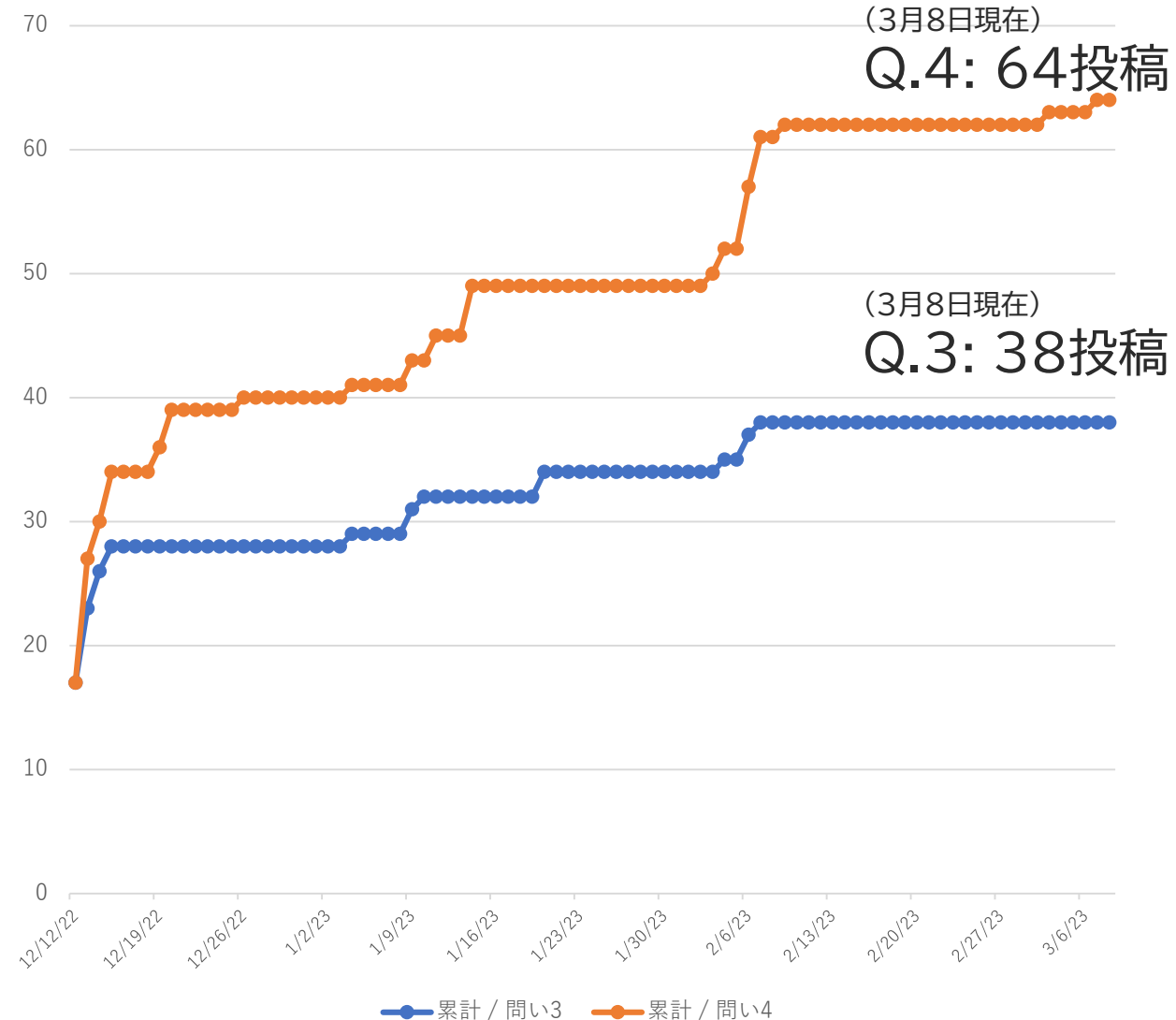
Q.3 西鎌倉地域で歩いて出かける時ってどんな時？

(例えば、クリニックに通院する時、友達の家遊びに行く時、最寄りの駅までバスで行く時、など)

Q.4 どうなったらもっと出かけやすく、または、出かけたくなると思いますか？

(例えば、自宅から〇〇まで××しないで行けるようになったら／自宅から〇〇のところに××があったら／など)

Q.3, Q.4のアイデア投稿数の推移



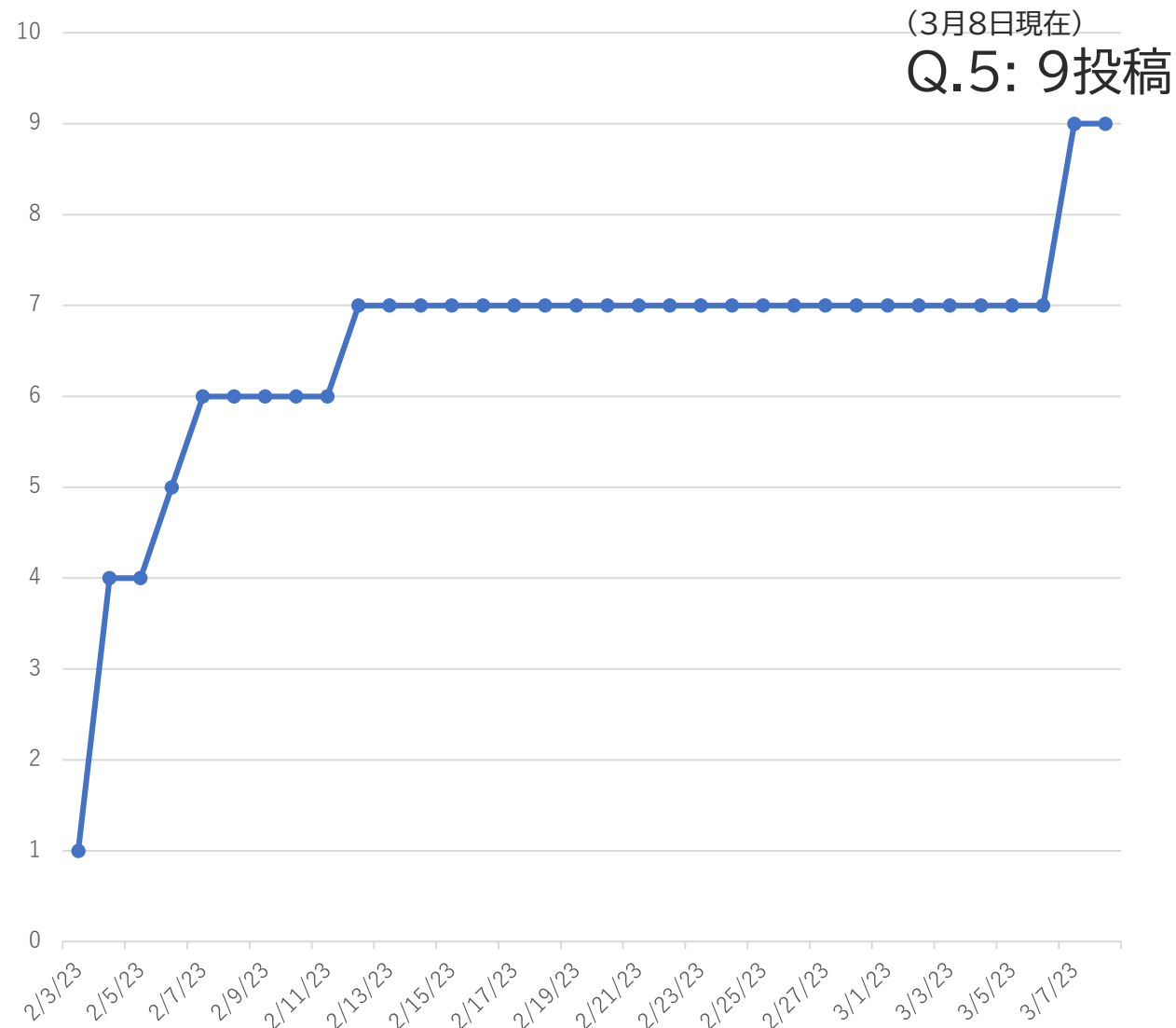
〇Q.5のアイデア投稿数推移

(Q.3/Q.4の前提情報ページから引用)

オンラインやワークショップに参加されている皆さんが、「自分自身」の課題と感じる「出かけたくなる目的の充実」について、次のことをオンライン上で考えていきたいと思います。

Q.5 出かけたくなる「目的」の充実のため、「私／私たちができること」

Q.3, Q.4のアイデア投稿数の推移




〇Q.5のワードクラウド

ワードクラウドとは、投稿された文章を単語ごとに分解し、投稿頻度が高い単語をより大きく表示することで、投稿の傾向を把握するための分析手法です。

Q.5 出かけたくなる「目的」の充実のため、
「私／私たちができること」



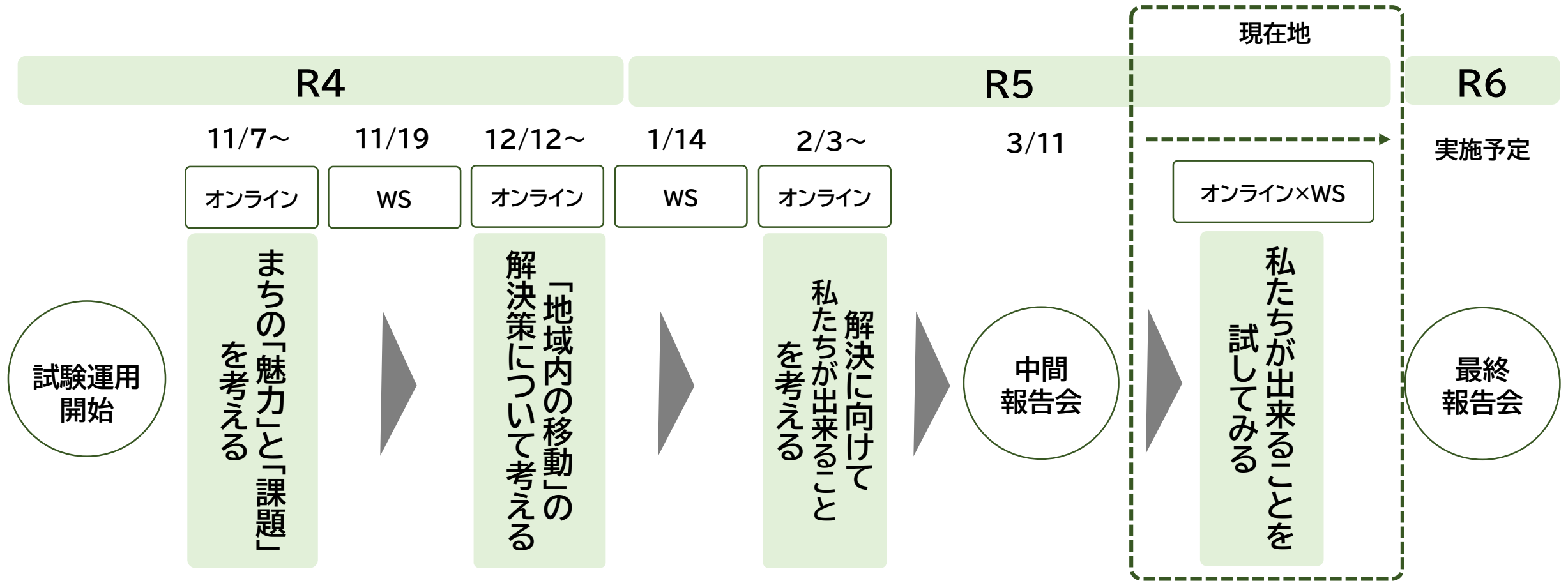
(3月8日現在)
Liqidから引用



市民参加型共創プラットフォーム

～今後の取組について～

○ 今後の取組のスケジュール(西鎌倉地域)



市民参加型オンライン共創プラットフォーム(オンライン)と、ワークショップ(対面)を組み合わせ、より多くの市民や、市に関わる方の意見を政策に反映させる仕組み

○ 今後の取組のスケジュール

R4

地域の課題解決に向けた運用(共創)

継続
・
発展

プロジェクト
フェーズ

アイデアフェーズ

政策形成に向けた運用
(広聴機能の強化・合意形成)

R5
新規

R5

西鎌倉地域での運用

地域横展開の
検討

アイデアフェーズ(防災・減災)
横展開の実施

庁内調整

政策形成に向けた庁内運用

○庁内照会
○庁内説明会

○ 西鎌倉地域での今後の取組の進め方（プロジェクトフェーズ）

地域(市民)主体の解決策を産官学と共創

民 官

市民参加型共創プラットフォーム

オンライン×対面ワークショップ
で市民や地域に関わる皆さんと
課題の解決策を考える場

試験運用開始(令和4年度～)

例えば、

- ① 子どもからお年寄りまで
みんなが参加できる取組
- ② 何がどう足りないのか
みんなで学び・考える取組

課題の見える化

令和5年度
新たに連携

様々な主体が関与
して持続可能な取組を実現

産 学 官

スマートシティ官民研究会
スマートシティ庁内検討委員会

企業・大学・行政が
課題の解決策を考える場

活動開始(令和2年度～)

例えば、

- ① 外出機会の創出(目的)
- ② 短距離移動の利便性向上(手段)

○ 西鎌倉地域での今後の取組の進め方（プロジェクトフェーズ）

官民研究会の活動



鎌倉市スマートシティ研究会WS
～鎌倉市民の人流分析・可視化から考える～

【日 時】
令和5年1月20日(金)18時30分～20時00分

【テーマ】
「市民がちょっとでかけたくなる」
をテーマにスマートシティサービスを考える



地域(市民)主体の解決策を産官学が関与
して共創する活動を促進